



# NEWS STREAM

TETSUDO  
遠山鉄工所代表社員てつお君の  
ニュース番組へようこそ

社内レポート (2021. 1.4 久喜工場)

遠山社長 新年のあいさつ

社内レポート

てつお君オブジェ完成

## 遵守しながら、成長し、いよいよ追求の段階へ

### 2021年仕事始め 遠山社長 新年のあいさつ

皆さん、あけましておめでとうございます。

コロナ禍で帰省できない、お参りにも行けない、色々と制限されている中での正月となりました。ワクチンの整備もまだですし、変異種も広がっている中で、今年もコロナと共に生活を送らなければなりません。あらためて、手洗い、うがい、除菌、マスクの着用はもとより、良質な食事と睡眠、これらを心がけ、免疫力を高めるよう努めてください。

複雑な計算式で求められる実効再生産数ですが、一人の感染者が少なくとも二人にうつせば、感染者数は倍々に増えていくのは当然で、検査件数も増えているわけですから、日々の感染者数の増減に一喜一憂するのではなく、基本の対策の徹底と雑多なお店での飲食、これを避けるよう強くお願いいたします。

さて、今期ももうすでに2ヶ月が経ちました。

今年は、立てた目標に対して、その目標を達成するために具体的に何をしなければいけないのか明確にすること、そして、その行動の結果がどうだったかを検証し、反省をする、またはさらなるステップへ向上するというPDCAサイクルを定着させるために、各階層での会議を実施しています。

今季より、組織の再編を行い、職能教育も充実させていますので、特に、各部長は立てた目標に対する責任をしっかり持ち、部下を束ねて必達するよう指示をお願いします。

昨年は、ISO規格の再取得ができました。この目的は、今お話ししたPDCAサイクルの定着と、ルールを遵守した業務の遂行にあります。多くの方にこのマインドが浸透してきたおかげで、前期の決算はとてもよいものとなりました。

一方で、ルールや約束を守れない、守ろうとできない方が若干ですがおります。残念ながら、多くの方が好転し成長している中なので、非常に目立ちます。今一度、遵守、成長、追求という社訓を思い出し、考えてみてください。一人一人がルールや約束事を遵守することで、信頼を生むことができます。

機械や木型といった積極的な設備投資と合わせて、ISOの取得やTYM運動、その他の資格取得や講習、勉強会を通して、一人一人が成長してきたおかげで、よい決算を迎えられたのだと思います。



あいさつをする遠山社長。



感染対策としてグラスは持たずに乾杯。

そしてもう一つは、前期、直管メーカーであるクボタさんとクリモトさんからOEMの依頼がありました。

品質と納期の管理をきちんと行い、生き生きと仕事をすれば、必ず相手からお願いに来ます。これは、私が5年前に皆さんに言った言葉です。明確な目標に対し、遵守と成長という具体的な行動をとれば、必ず結果が伴うという良い例となりました。

遵守しながら、成長し、いよいよ、追求の段階に入りつつあります。行動指針にも明記してありますが、利益と安全を追求することで、私たちが、幸せになります。しかし、ただ単に日々の業務を頑張っても、利益は生まれません。慣れた作業を日々繰り返していても、怪我をしてしまいます。残念ながら、昨年末にかけて、怪我が続いております。怪我をした本人も痛いでしょうが、病院に行っている間、休んでいる間、周りの皆で仕事をカバーしています。予定や計画の見直し、あるいは目標そのものの見直しをしなければいけなくなります。痛手を被るのは、皆です。どうしたら、安全への追求ができるでしょうか。利益追求のために、何をすればいいのでしょうか。

その答えは、ルールや約束事を遵守すること。

日々、成長する喜びを実感すること。

そして、報告、連絡、相談、いわゆる報連相にあります。今季より管理職を対象とした「遠山塾」というものを開講いたしました。徹底的に報連相の重要性と必要性を伝えていきます。もちろん、報連相の対象は全社員です。各部署内での報連相を励行すると同時に、部長や課長は指示や伝達事項を明瞭かつ適正に行うよう努めてください。その上で、部署間でのコミュニケーションが図れる会議の遂行に努めてください。さらには、お客様や協力企業との情報交換や連携についてはその正確さと速やかさについて報告を徹底するよう強く求めます。



豪快な鏡開き、  
新入社員の紹介も!



話は変わりますが、日頃、羽生工場、東京営業所、大阪におられる方は、本日初めて目にしたかもしれませんが、鑄造工場の入口にてつお君のモニュメントがひっそりと設置されました。今後、羽生工場にも設置し、少しずつ増やしていきます。

鑄鉄管や鋼管などの製造販売だけが仕事なのではなく、楽しい工場作り、より良い職場作りも大切な仕事です。昨年の夏に募集しました、水にまつわる絵画も久喜工場ではエフテックさん側の外壁に、そして羽生工場内に掲げさせていただきました。生活に欠かすことのできない水に関する仕事をしている私たちが、多くの方に支えられていることに感謝しながら、日々の不安全行動への抑止への一助となりますよう鑑賞していただきたいと思います。今年もまた、募集していきますので、ご家族も含め多くの方のご協力をお願いします。

また、もう拝見された方もおられるでしょうが、会社のHPがバージョンアップされました。てつお君のニュースストリームというコーナーが新設されました。私たちの製品の納入情報や社内行事などを月一ペースで配信していく予定です。非常に趣向を凝らした内容になっていますので、ぜひご家族にも紹介していただき、また、スマホ、タブレットではちょっと見づらいという方には会社で印刷していただき、ぜひ読んでみてください。

これから、年度末に向けて、大変多くの受注に恵まれております。不適合品の発生や不適合行動があると、納期遅れに直結します。納期遅れは、イコールお客様の信用信頼の失墜となり、今後の営業活動に影響いたします。一人一人が遵守すること、成長すること、追求することを日々意識しながら業務に励んでください。

コロナ禍で制限された生活とともに、日々の勤務は何かと大変ですが、ぜひ皆で頑張ってください。今年もどうぞよろしくお願いたします。



標語コンテストの表彰式も行われたよ。標語は2021年のカレンダーにも掲載されているよ。



## てつお君 オブジェ完成!

久喜工場の入口に、ほく、てつお君のオブジェが設置されたよ。



あっ!  
あそこに見えるのは  
もしかして...



だんだん  
近づいて  
いくと...



### 製作者インタビュー



品質保証部 品質保証課 課長  
鑄造技士 一級鑄造技能士  
酒井雅之さん

### まるで赤ちゃんのよう みんなの思いをこめて作りました

社長の「鑄物でつくれないの?」から始まり、他の仕事のやりとりの中で木型屋さんに話をしてみました。正直、「無理かな?」と思っていましたが、木型屋さんが真剣に考えてくれて、ある日納品の中にてつお君の木型が入っていたんです。まるで赤ちゃんのようで、「生まれちゃったな」と思いました。木型屋さんの話では、元々2Dのデータしかなかったので、専門家が3D化してくれたそうで、いつもの関係から好意でプレゼントしてくれました。社長の思いや、木型屋さんの思いを考えると「やるしかない!」と思うようになりました。

工程の決まっている製品ではないので時間がかかったけれど、「100%キレイなオブジェを作ろう!」と、今までにないくらい気を遣いました。実は鑄造に携わって13~14年で非製造部門に異動になり、このてつお君が最後の鑄物になったので、力が入りました。

私の父が鑄物屋だったので、小さい時から鑄物屋になりたくて。就職難の時代に拾ってもらったので、会社には恩義を感じています。職人が好き、現場が好きなので、これからも頑張っていきたいです。



ずっしりと重い木型

重機にもほくがプリントされているよ。探してみてね~



頭の上から見る  
とこんなかんじ



毎日元気いっぱい  
の笑顔をお届けしているから  
会いに来てね!